

2019 年度

# 事業計画書

2019 年 4 月 1 日 から 2020 年 3 月 31 日まで

社会福祉法人 七 施 会

## <目次>

1. 法人概要
2. 基本理念・従事者3カ条・運営方針
3. 法人の重点的取組み事項
4. サービス事業部門別事業計画  
    広域型事業部  
    地域連携型事業部
5. 業務概要・行事計画
6. 会議・研修開催予定計画



双ヶ丘

# 1. 法人概要

## 【沿革】

年 月 日	事 業 区 分	備 考
平成 7 年 5 月 29 日	社会福祉法人 七施会	認 可
平成 8 年 4 月 30 日	特別養護老人ホーム アムールうずまさ アムールうずまさ 短期入所生活介護	事業開始
平成 8 年 5 月 1 日	アムールうずまさ 通所介護事業所 老人介護支援センター	事業開始
平成 12 年 4 月 1 日	アムールうずまさ 居宅介護支援事業所	事業開始
平成 18 年 4 月 1 日	(介護予防事業) アムールうずまさ 介護予防入所生活介護 アムールうずまさ 介護予防通所介護事業所	事業開始
平成 24 年 7 月 1 日	アムールうずまさ 訪問介護事業所 アムールうずまさ 介護予防訪問介護事業所	事業開始
平成 27 年 3 月 29 日	地域密着型特別養護老人ホーム メルシーうずまさ メルシーうずまさ 短期入所生活介護事業所 メルシーうずまさ 介護予防短期入所生活介護事業所 メルシーうずまさ 通所介護事業所 メルシーうずまさ 介護予防通所介護事業所 サービス付高齢者向け住宅 プルミエールうずまさ おおきにうずまさ 地域交流センター	事業開始
平成 27 年 4 月 1 日	メルシーうずまさ 訪問介護事業所 メルシーうずまさ 介護予防訪問介護事業所 老人介護支援センター アムールうずまさ 居宅介護支援事業所	所在地・ 名称変更 所在地変 更
平成 30 年 4 月 1 日	アムールうずまさ 介護予防通所介護事業所 →アムールうずまさ 通所介護総合事業 メルシーうずまさ 介護予防通所介護事業所 →メルシーうずまさ 通所介護総合事業 メルシーうずまさ 介護予防訪問介護事業所 →メルシーうずまさ 訪問介護総合事業	介護保険 制度改正 に伴い変 更
平成 30 年 7 月 1 日	アムールうずまさ居宅介護支援事業所 アムールうずまさ老人介護支援センター →メルシーうずまさ居宅介護支援事業所 メルシーうずまさ老人介護支援センター	所在地・ 名称変更

## 【事業拠点・構造】

<アムールうずまさ>

	特養	短期	通所
定員	50名	4名	30名
延床面積	1,943.42 m <sup>2</sup>		443.46 m <sup>2</sup>
居室	多床室 8室 二人室 6室 個室 6室	二人室 2室	-
敷地面積	1,883.58 m <sup>2</sup>		
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建		

<メルシーうずまさ><プルミエールうずまさ>

	特養	短期	通所	訪問	居宅	交流	サ付
定員	29名	10名	20名×2	-名	-名	-名	8名
延床面積	1,367.30 m <sup>2</sup>	472.06 m <sup>2</sup>	129.59 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	124.74 m <sup>2</sup>	565.33 m <sup>2</sup>
居室	全室個室ユニット (洗面・トイレ付)		-	-	-	-	ワンルーム
敷地面積	1,350.00 m <sup>2</sup>						
構造	鉄筋コンクリート造 4階建						

※通所:午前・午後2単位制

## 【事業の実施場所・代表連絡先】

<アムールうずまさ>

●「代表連絡先」・法人本部・特養・短期・通所

〒616-8107 京都府京都市右京区太秦一ノ井町39番地8

TEL 075-881-6666 FAX 075-864-0081

<メルシーうずまさ><プルミエールうずまさ>

●「代表連絡先」・特養・短期・通所・訪問・居宅・サ付・地域交流センター

〒616-8107 京都府京都市右京区太秦一ノ井町41番地

TEL 075-881-5557 FAX 075-881-5547

## 【法人名称の由来】

七つの布施	布施の意味
身 施(しんせ)	肉体による奉仕
心 施(しんせ)	思いやりの心
眼 施(がんせ)	やさしいまなざし
和顔施(わがんせ)	柔和な笑顔
言 施(ごんせ)	あたたかい言葉
牀座施(しょうざせ)	自分の席を譲る
房舎施(ぼうしゃせ)	わが家を一夜の宿に貸す

無財の七施とは、お金がなくても、地位がなくても、何の持ち合わせがなくとも、簡単なようで難しいことではあるが、いつでも、どこでも、誰に対してでもできることです。

無財と云うのは、費用も資本も、そして能力も使わないで実行できる布施のことなのです。

法人は、この七つの布施の言葉の意味を大切に、「七施会」と名付けられました。

## 2. 基本理念

“基本的人権の尊重”

“高齢者が安定し信頼できる介護と援助”

“地域福祉との連携”

“職員資質の向上と自己研鑽”

お一人お一人の、暮らしの在り方、価値観を尊重し、心身の健康状態、好みや習慣等を包括的に捉えて、心を込めたサービスの提供に努め、尊厳を大切に、地域への貢献に努めます。

## 従事者3カ条

1. 全ての人が安心でき笑顔にあふれる環境づくりに努めます。
2. “そのひとらしさ”の追求と実践に努めます。
3. 安定したサービス提供に努めるため職員資質の向上と職員間の連携に努めます。

## 運 営 方 針 “利用者第一主義”

- 1) 事業所の特性に応じて、ご利用者様が求めるサービスの提供に努めます。
- 2) 明るく清潔感があり笑顔あふれる事業所運営に努めます。
- 3) 個々の生活スタイルを尊重し、個別対応に努めます。
- 4) 目標達成に向けて、職種間、事業所間の連携を密にし、理解した行動に努めます。
- 5) 常に業務改善を意識し、新たな取組にも積極的な行動に努めます。
- 6) 意見は積極的に述べて、職員間の相互理解に努めます。
- 7) 事業の継続・発展のために適正利益が確保できる行動に努めます。
- 8) ステージ別による義務達成に向けた行動に努めます。
- 9) 理念・3カ条・運営方針の実践に向けて、日々自らの研鑽に努めます。
- 10) 業務の継続性を意識し、完成度を高める事に努めます。
- 11) 積極的に事業所運営状況等の開示に努めます。
- 12) 地域ニーズの把握と社会貢献へ積極的に取組みます。
- 13) 関係法令・法人理念・諸規程・社会的ルールを遵守し、その実現のために取り組みます。(法人ガバナンス強化、コンプライアンス強化)



理事長 河合 鉄男



双ヶ丘とは南北に並ぶ 3 つの丘の総称であり、北から順に一の丘(標高 116m)、二の丘(標高 102m)、三の丘(標高 78m)と呼ばれる。6 世紀後半から 7 世紀前半に築かれた 24 基の古墳があり、中世には天皇の遊獵地であり、高位貴族の山荘地でもあった。

丘に七施会の N と NANASEKAI を加えて、ロゴマークとしています。

### 3. 法人の重点的取組み事項

- 1) コンプライアンスの強化
  - ・内部、外部による点検の継続
  - ・定期的な研修による啓発活動
  - ・事務手続き手順の徹底

- 2) 運営基盤の安定
  - ・収支バランスの検証
  - ・職員の安定的な確保
- 3) 地域貢献活動
  - ・地域とのつながりの強化
  - ・法人の強みを活かした活動の拡大
- 4) 施設整備
  - ・本体事業部を中心とした老朽箇所の改修
  - ・本体事業部を中心とした生活環境のリノベーション

## 4. サービス事業部門別事業計画

### 【利用稼働目標値】

事業区分	広域型事業部 アムールうずまさ	
	稼働率	平均人員
介護老人福祉施設	96.4 %	48.2 名
短期入所生活介護	112.5 %	4.5 名

事業区分	地域連携型事業部			
	アムールうずまさ		メルシーうずまさ プルミエールうずまさ	
	稼働率	平均人員	稼働率	平均人員
地域密着型介護老人福祉施設			96.5 %	28.0 名
短期入所生活介護			94.0 %	9.4 名
通所介護	60.0 %	20.0 名	60.0 %	24.0 名
訪問介護				15.0 名
居宅介護支援				140.0 名
サービス付高齢者向け住宅			90.0 %	7.2 名

※メルシー通所介護：午前・午後2単位制

※メルシー居宅介護支援：職員増員予定

【目標達成に向けた具体的な取組及び重点事項】

広域型事業部（アムールうずまさ）

介護老人福祉施設	<p>目標：お一人お一人の可能性を大切に、心豊かに生活できる特養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事形態、提要内容の充実による誤嚥防止、身体機能の維持及び食べる意欲の向上</li> <li>・体調不良の早期発見と適切で迅速な対応</li> <li>・医療機関との連携強化</li> <li>・家族との良好な関係構築と連携強化</li> <li>・設備更新や改修による生活環境の改善</li> <li>・優先入所待機者の確保と事前手続きの確実な遂行</li> <li>・多職種連携による統一された最適なケアの提供</li> <li>・積極的な加算の取得による支援内容の充実</li> <li>・職員の介護及び接客スキルの向上</li> </ul>
	<p>短期入所生活介護</p> <p>目標：“また来たい”と思っただけのショートステイ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャー及び家族との密な連携による信頼関係の構築</li> <li>・利用依頼に対する柔軟な対応</li> <li>・利用者個々のニーズ把握（利用希望、過ごし方等）とそれを反映させた支援</li> <li>・環境の改善</li> <li>・空床発生時の利用希望者への迅速な声かけ</li> <li>・営業活動による新規利用者の獲得</li> </ul>

地域連携型事業部（メルシーうずまさ・プルミエールうずまさ）

地域密着型介護老人福祉施設	<p>目標：清潔で快適な生活環境づくりと個別ケアに取り組みご入居者様が笑顔で生活できるようにする</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理（異常の早期発見・嚥下状態に合わせた食事提供）</li> <li>・衛生管理の徹底（感染症予防対策）</li> <li>・事故防止（危険予測）</li> <li>・積極的加算の算定</li> <li>・内外研修に参加し、専門職としての自覚及び知識・技術の向上</li> <li>・多職種連携、チームワークの強化</li> <li>・個別ケア徹底</li> <li>・個性豊かなユニットを築く</li> <li>・入居申込者待機者（優先者）への早期の面接及び円滑な入所（空床期間の短縮）</li> </ul>



短期入所生活介護	<p>目標：ご利用者様が安心して楽しく過ごしていただけるよう支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご本人、ご家族や包括、居宅の事業所との信頼関係構築</li> <li>・依頼に対する柔軟な対応（利用待機者の積極的確保）</li> <li>・営業活動（電話連絡、情報提供、顧客管理、データベース管理）</li> <li>・内外部研修に参加し、専門職としての自覚及び知識・技術の向上</li> <li>・在宅サービスを意識し個別援助計画に沿ったサービス提供の展開</li> <li>・多職種連携、チームワークの強化</li> <li>・「おもてなしの心」の提供</li> </ul>
通所介護	<p>目標：心も身体もあつたまり元気ある日常生活を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午前利用定員の確保及び登録人員の安定</li> <li>・個性ある通所介護内容のアピール実施</li> <li>・レクリエーションの充実、行事实施</li> <li>・積極的加算の算定</li> <li>・包括、居宅の事業所との信頼関係構築</li> <li>・内外部研修に参加し、専門職としての自覚及び知識・技術の向上</li> <li>・在宅サービスを意識し個別援助計画に沿ったサービス提供の展開</li> <li>・ご本人、ご家族等との信頼構築</li> </ul>
訪問介護	<p>目標：豊かな日常生活のお手伝い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同一法人の居宅介護支援事業所との連携をとり、情報の共有及び新たな体制作りを行う</li> <li>・包括、居宅の事業所との信頼関係構築</li> <li>・依頼に対する柔軟な対応</li> <li>・空き情報の営業活動</li> <li>・困難事例の積極的な受け入れ、対応</li> <li>・内外部研修に参加し、専門職としての自覚及び知識・技術の向上</li> <li>・在宅サービスを意識し個別の援助計画に沿ったサービス提供の展開</li> <li>・ご本人、ご家族等との信頼構築</li> </ul>
居宅介護支援	<p>目標：資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな体制作りを行い他事業所との連携及び情報の共有を行う</li> <li>・地域包括及び居宅サービス事業所との連携</li> <li>・ケアマネジメントの質の向上</li> <li>・積極的加算の算定</li> <li>・認定調査の依頼を積極的に受ける</li> <li>・困難事例の積極的な対応</li> <li>・事例検討会を行い質の向上</li> <li>・外部研修への積極的な参加</li> <li>・地域交流の場に居宅支援としての参加をする</li> </ul>
サ	<p>目標：ご入居者様・ご家族様共に安心・快適な生活を提供する</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全な環境を提供し、いつまでも住み続けたいと思っただけのサービスの提供</li> <li>・顔の見える関係作り</li> <li>・個別のニーズ対応</li> </ul>
--	--

地域連携型事業部 (アムールうずまさ)

通 所 介 護	<p>目標：個別対応に努め、楽しく有意義な環境作りと通所介護を利用することにより生活への活力となり、健やかに在宅生活を継続できるよう支援する</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的加算の算定</li> <li>・包括、居宅の事業所との信頼関係構築</li> <li>・内外部研修に参加し、専門職としての自覚及び知識・技術の向上</li> <li>・在宅サービスを意識し個別援助計画に沿ったサービス提供の展開</li> <li>・ご本人・ご家族等との信頼関係の構築</li> <li>・接遇、サービスの質の向上</li> <li>・依頼に対する柔軟な対応</li> <li>・空き情報・提供時間相談の営業活動</li> </ul>